



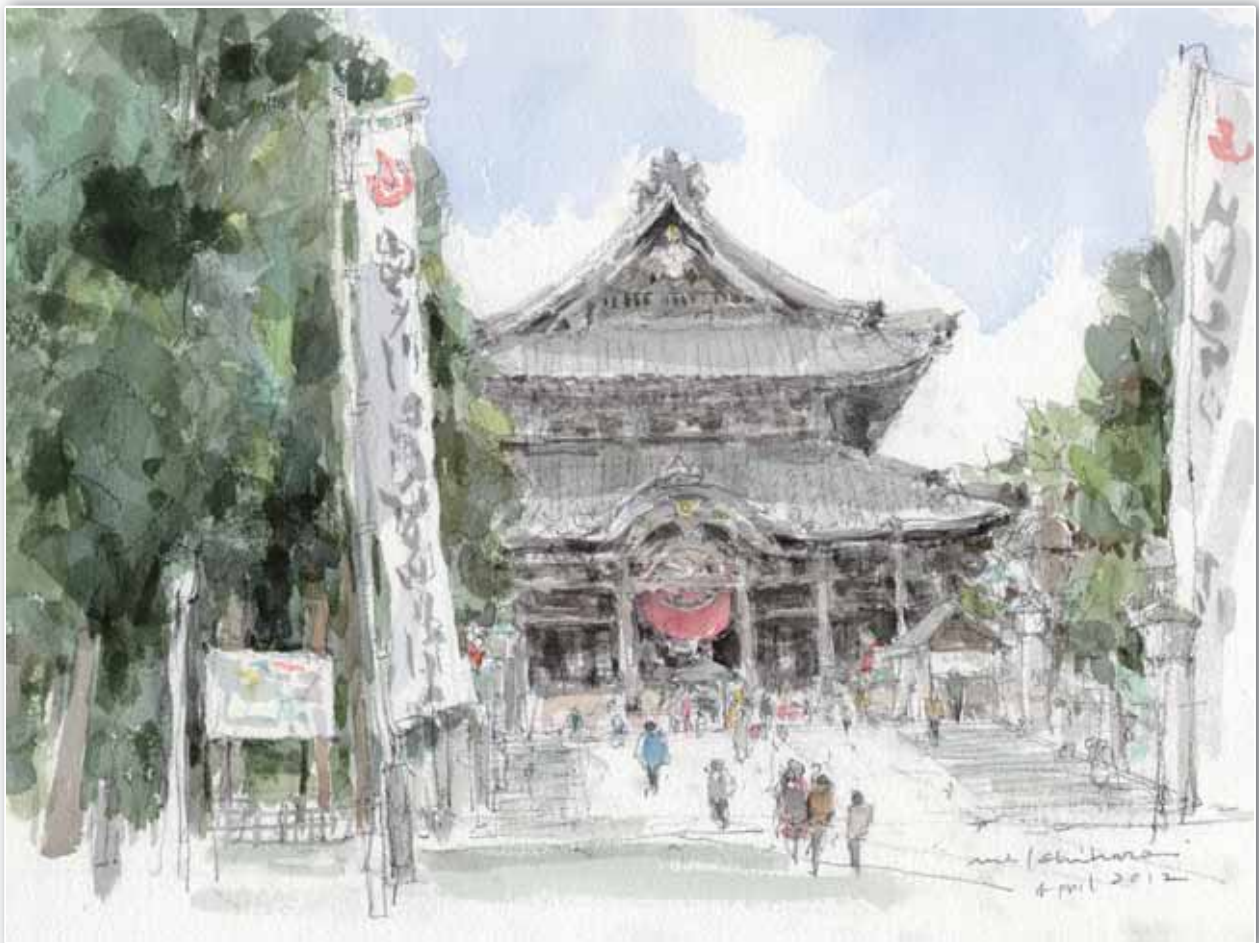
こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

ガバナー月信

GOVERNOR'S

R1 第2760地区

MONTHLY LETTER 2011-2012



五月晴れ（豊川稲荷） 画 石原ミチオ

ガバナーメッセージ	2
東日本大震災復興支援に関する記事	3
出席奨励月間によせて	
一宮ロータリークラブ 星野 充	4
瀬戸北ロータリークラブ 梅村邦雄	4
名古屋駅ロータリークラブ 安藤隆利	5
豊田西ロータリークラブ 古井弘二	5
環境保全週間によせて	
地区環境保全委員長 鈴木元弘	6
第5回地区諮問委員会報告	7
第2回地区内クラブ環境保全委員長会議報告	7
2012～2013年度地区チーム研修セミナー報告	8
2012～2013年度会長エレクト研修セミナー(PETS)報告	8
2012～2013年度地区協議会のための指導者会議報告	9
名古屋和合RC創立40周年特別記念例会報告	9
CICO全体会議報告	10

おしらせ	
職業研修チーム(VTT)委員会報告	10
地区広報委員会のよもやま話 No.4	11
広告	12
文庫通信 295号	14
ハイライトよねやま 145 紹介	14
会員数及び出席報告(平成24年3月末)	15

2012年5月1日発行

5月

出席奨励月間・環境保全週間(地区)



ガバナーメッセージ

出席奨励月間によせて

2011年～2012年度RI第2760地区

ガバナー まつ 松 まえ 前 けん 憲 すけ 典

5月は出席奨励月間（地区独自で設定しています。）

5月は出席奨励月間であります。

2760地区（愛知）は、毎月の出席率が93%以上で、全国で1位であります。また会員数は平成24年3月現在で4,893人を数え、昨年7月より100名の純増があります。各クラブの皆様のご尽力のお蔭で全国1位であります。本年6月までに目標の5,000名に達成したいと念願しております。皆様の更なるご支援をよろしくお願い致します。

片山パストガバナーは、「ロータリーの目的は奉仕であり、奉仕は親睦から生まれ、親睦は出席から始まる」と述べられております。

廣畑富雄RI第2700地区パストガバナーは、「ロータリーの心」をESSで表現されております。"E"はEnjoy（楽しむ）毎週の例会に出席して、地域の職業を代表する会員同士が、信頼感を高めながら楽しむ。二つ目の"S"はStudy（学ぶ）ロータリーから人生哲学、職業倫理を学び、多くの会員から学び、自己研鑽し、人間性を高める。三つ目の"S"は、Service（奉仕する）思いやりの心で、人のお役に立つ行動を…というロータリーの奉仕をごく自然に自分の生活に活かし、世のため人のために尽くす。これがロータリーの真の姿であると述べられております。ESS(Enjoy, Study, Service)とは、私たちロータリー会員が互いに磨き合い、例会に出席して楽しみ、学び、奉仕することが、人間の真の満足を満たす道になると思います。

出席義務（Absence）

ロータリアンの三大義務として、会費の納入、ロータリー雑誌の購読そして例会出席があります。出席の要件は標準ロータリー・クラブ定款第9条と第12条第4節に規定されています。例会への出席が大切にされるロータリーでは、どうしても仕事の都合で出席できないときに、メイクアップ制度を利用します。

出席委員会（Attendance Committee）

この委員会は、すべてのクラブ会員があらゆるロータリーの会合に出席すること（これには地区大会、都連合会、地域大会及び国際大会への出席も含まれます。）を奨励します。また出席委員会は、ロータリアンが出来るだけクラブ例会に出席できるように奨励する方法を考案する委員会であります。全会員が出席できるよう出席率の向上をはかります。



環境保全週間 (5月30日～6月5日)

環境問題とロータリー

1992年RIは、加盟クラブに対して、必要最低限の生活条件を高め、地球が人類に好ましい場所として生き残ることができるようにし、さらに社会奉仕及び改善に重点を置くよう奨励しています。クラブは、こうした事実に対して政府・地域・産業界の注意を喚起できる立場にあります。

さらにRIは「環境保全を目指し、絶滅の危機に瀕する動植物を保護する行動を支援するのは、ロータリアンひとりひとりの責務である」と決議しています。

環境保全委員会 (Environmental Protection Committee)

この委員会は、地域の環境の値を調査、改善するよう心を配るものとされています。空気・水・緑・食糧など生活環境保全の奉仕はこの委員会に含まれます。

ロータリーとは、そもそも如何なるものなのか。ロータリーの原点を考えると、単に人類に対する愛だけではなく、この世に生きとし生けるもの全てに対する愛の心を忘れてはならないと思うのであります。この心は、やがて地球環境を考える心に繋がっていくものであります。

東日本大震災復興支援に関する記事

東海新報 平成24年2月14日掲載

医療の早期回復願

県から感謝状も

RCが関連機器贈呈

高田病院へ

ペンシルベニア日米協会と国際ロータリー第2760地区(愛知、松前憲典ガバナー)は11日、陸前高田市の県立高田病院(石木幹人院長)に総額3000万円余りの医療機器を贈呈した。地域医療の早期回復を願う厚意に対し、病院側では深く感謝していた。同院は東日本大震災の津波で被災し、現在は米崎町野沢地内に仮設診療所を設けて診察を展開。今月からは入



国内外のロータリークラブが医療機器を支援＝高田病院

院棟も再開している。ロータリーでは、岩手、宮城で構成する2520地区をはじめ、国内外のクラブが県沿岸部の被災病院を支援。同院へは7月の仮設診療所開設以降、必要な医療機器を寄贈している。

3回目の贈呈となったこの日は、仲介役を務めた2520地区の榎山直樹復興支援委員長、梶浦正補助金委員長、仙台ロータリーク

ラブの笹氣光壽郎会長、陸前高田ロータリークラブの伊東孝会

長、佐々木松男幹事が訪問。同院からは上野正博内科長と鈴木吉文事務局長が出席した。はじめに多大な医療支援に対し、県医療局

からの感謝状が上野内科長からペンシルベニア、2760地区、2

520地区、陸前高田クラブの4団体に伝達。続いて関係者らが今回贈呈となり、すでに院内へ配備された大腸ビデオスコープや高輝度光源装置などを見

後はストレスを抱える人も増え、カメラ診察が必要な患者も増加している。これでも市内でも大腸の内視鏡検査ができるようになり、大変ありがたい」と感謝。

榎山復興支援委員長は「有効に活用してもらいたい。各地のクラブから応援をいただき、本当にありがたいと思う」と話していた。

出席奨励月間によせて



昨年50年間累計出席100%の表彰された星野 充君とその記念品

50年出席100%表彰

一宮ロータリークラブ ^{ほし}星 ^の野 ^{みつる}充

【1】ロータリー50年在籍表彰

表題につき受賞の所感、快挙達成の苦労などを求められましたが、実は内心極めて忸怩たるものがあります。ただ単に「50年籍を置いた」というだけのこと、いつの日か在籍表彰が数十人、数百人に、表彰中止待った無し。

「在籍」は「表彰」でなく「報告」事案ではありませんか。

目線を変えて「50年出席100%」はどうか。

たまたま私は50年出席100%でした。幸い大病も無くお蔭様でという美辞で済んだわけではなく、遣り繰り算段したこともある50年でした。「50年出席100%」の表彰実現を期待してやみません。

【2】例会控室のサロン(?)化を

一宮ロータリークラブでは、控室で毎回20名程が極めて楽し気に談笑中を見受けます。そもそもロータリークラブのスタートが、ポールハリスの「淋しかったから……」という素朴な願いからであったことを思い合せば、こうした姿こそポールハリスに最も近いロータリアンと言うべきでしょう。この情景を見るにつけ、控室を整備し、一步前進、サロン化し親睦アップに応援をと思いますが如何。海外の例会のサロン化した雰囲気を感じることがありましよう。

控室に「誰かが居る」でなく「誰もが居る」、その誰もが異業種トップ、そのロータリアンに、サロン化した控室で、ライトドリンク片手に硬軟問わずディスカッションをお奨めします。

日本人で最初のRI会長 東ヶ崎潔さんのメッセージ

ロータリーに直接参加し、敢行することに対する報償は無限です。私は皆様に、自らそれを体験なさるようお勧めします。



たかが出席、されど出席

瀬戸北ロータリークラブ ^{うめ}梅 ^{むら}村 ^{くに}邦 ^お雄
出席委員会委員長

本クラブは出席率100%を、成田一成会長年度(2006-2007年度)より5年間続けております。特に皆出席46年で昨年のクリスマス家族会で表彰を受けられたパスト会長藤田音春君(88歳)は、本クラブの出席の象徴、目標として輝きを放っております。藤田先輩は並々ならぬ、節制をされ、健康であり、心身ともに充実されておられますことで、皆出席に大きくつながっており、ここに我々が学ばせていただくものがあります。

出席委員会の事業として毎年、クリスマス家族会において皆出席者の表彰を行っておりますが、藤田先輩を頂点として多くの会員がその榮譽を受けておられます。本クラブ70名のうち皆出席対象者は53名に及びます。しかし、この表彰のために出席に精を出しているわけではありません。あくまでも結果であります。

気さくに接してくださる先輩方のお陰で、本クラブの例会は仲間に会える楽しい時間となっております。いろいろな会、旅行、ゴルフ、懇親会等で自然にサポートして下さることが大きな力となっていると思います。

入会後の親睦活動委員会、会場設営委員会、ニコボックス委員会などの委員会活動の中で、程よい緊張感を持ちながら、その人なりの自己実現、コミュニケーションを取り、助け合い、決して孤立しない、孤立させない思いやりがクラブにはあるように思います。

それぞれが心地よい空間、時間がロータリーにあるということがもっとも大事であります。それが出席することによって生まれてくるようにも思います。出席によって支えられているとさえ思えるのです。

瀬戸北ロータリークラブは今まで以上の良い雰囲気作りに心がけ、今後も高出席率を維持していきたいと思えます。



ロータリー出席を自分史に

名古屋名駅ロータリークラブ ^{あん}安 ^{どう}藤 ^{たか}隆 ^{とし}利

例会出席はロータリアンの原点であることは入会時、入会後もとりわけ聞く機会が多い。

私のホームクラブ100パーセント出席は、出席の為、出席を続けたのではなく、自分の時間に例会出席が組み込まれた結果であると思う。自分自身が人から言われ、クラブで表彰されホームクラブ100パーセント出席に気付かされるが、自分自身はそれほど特別なことをしている感覚はない。感謝するなら健康であったこと、時間にある程度自由が利くこと、地元、生活環境に近い位置に例会場があること、自分を反映していること、自分の人生観がそこにあること(Mr. ロータリアン)であること。

人間、生きていくうえで何らかの組織、団体の一員である。家族、一族、友人と関係を持ちながら人生が経過していく。その所属の一員であるにロータリークラブは、自分にとって心地よさ、居場所を感じた結果が出席という結果になっているのだと思う。

出席が義務としてのみ意識付けされれば、回避するために何かを考える。自分自身も経年、生活環境の変化、時代変化により、心の変化があるが、ロータリークラブの良さの実感は、全てにおいて平等であり、定年退職もなく、信条、信仰に影響されない、人間と人間との交流、そこにこそ魅力を感じた結果であると。

今後も健康に留意し、様々な機会をいただき、自分史を続けていく基本をロータリークラブ、例会出席としていきたいと考えています。



入会以来皆出席を続けています

豊田西ロータリークラブ ^{ふる}古 ^い井 ^{ひろ}弘 ^じ二
地区環境保全委員会委員

私は、1998年(平成10年)2月16日豊田西ロータリークラブに入会させて頂き、14年が経ちました。青年会議所を卒業したばかりでロータリークラブのことは、まったく知らない状態で少しとまどいがありましたが、以前より大変お世話になっていた方の紹介でしたので、何もわからないまま入会させて頂きました。初めての例会後、入会オリエンテーションがありその中で、ロータリークラブ会員の一番の義務は例会に出席することです、という言葉があり、週1回の例会は大変と思いましたが、例会を欠席したら、その分他のクラブ例会に出席をしなければならないという説明がありました。だったら最初からホームクラブの例会に出席できるように、自分の予定表を例会日の11:00~14:00を毎週、ロータリークラブ出席を最優先に考え、もし仕事が入っても先約がありますので、別の時間帯もしくは曜日変更をお願いするようになれば、必ず例会に出席できると考え実践しました。

そして、月日がたち、会員の顔と名前が一致するようになった頃気づいたことがあります。それは、例会当日の朝、今日例会である人に会ったら、このことを聞こう、そして、ある人に会ったら、この間お世話になったことの御礼を言わなくては、先輩に頼まれた用事をしなければいけないなど、毎回そんなことを考えるようになりました。そして、必然的に例会場に着く時間も早くなり、今でも11:00前後に到着しています。

また、夜間例会・出張例会・一泊出張親睦例会は、特に楽しみにしている例会です。それは、日ごろの例会に比べて、時間も環境も違いアルコールが入って、普段とまったく違った一面を垣間見ることが出来、メンバー間の親睦・交流等とても有意義な例会になることが多いので、案内が手元に届いたら、間髪入れずに出席で提出しています。

例会に出席させて頂くことで、色々な方々に勉強させて頂き、学びも多く、大変感謝しております。

これからも、皆出席を続け、自分自身を磨いていきたいと考えています。



環境保全週間によせて

地区環境保全委員長 すず き もと ひろ 鈴木元弘

一言に環境問題とは？と言いますと二酸化炭素の排出による地球温暖化の問題つまり「ゴミ問題」と毎日300種、年間で40,000種とも言われる「野生の生き物が絶滅する問題」の二つと言われております。ロータリークラブがこの環境問題にどう取り組むべきなのか？

それは地球環境問題といえどもそれは私たちの周りの小さな環境問題の合計だとする概念が必要でしょう。RIはそのアプローチとして次を挙げております。

- 環境問題についての意識向上
- 持続可能な土地管理と保全の推進
- 責任ある水利用と廃棄物管理の推進
- エネルギー効率の改善と汚染削減
- 安全な水と基本的衛生設備へのアクセスの改善

また実践プログラムとして

- 地元社会と世界各地で、環境に影響する問題が何かを学ぶ。
- 他の人々、組織、地域社会、政府が環境問題にどのように取り組んでいるかを学ぶ。
- クラブが地元社会の環境対策として行えることを検討する。
- 地域社会に環境保全のためのどのような支援源があるか発見する。
- 地域社会にある既存の資源を生かして、環境を改善する。
- 地元社会をプロジェクトに関与させる。
- プロジェクトの成功を評価する方法を開発する。

としています。

各クラブの位置する地元社会にはそれぞれの環境問題が存在します。それが何かを探り、いまどのような活動が行われているのか？その活動の問題点は何かを見極め、ロータリーとしてどう関与していくかを検討しなければなりません。他の団体との協力、分区内RCの共働化を図るなど既存の資源を生かしてさらに活動の本質を高めていくことも必要でしょう。また地域社会の行政の取り組みも知っておかなければなりません。

県内82のクラブはすでに様々な環境保全活動の実践をされておられますが、それぞれのクラブがこの活動を評価し、さらに改善させていける方法を考えていくことが大切だと思います。



2011～2012年度 国際ロータリー第2760地区 第5回地区諮問委員会報告

日 時：2012年3月25日(土) A.M.11:00～ 場 所：ウェスティンナゴヤキャッスル 2F「ル・パレ」



出席者

福田浩三P. D. G.	加納 泉P. D. G.	神戸政治P. D. G.
松本 宏P. D. G.	内藤明人P. D. G.	野村重彦P. D. G.
福田清成P. D. G.	豊島徳三P. D. G.	大島宏彦P. D. G.
江崎柳節P. D. G.	田嶋好博P. D. G.	松前憲典D. G.
千田 毅D. G. E.	田中正規D. G. N.	



オブザーバー

長谷川正己地区幹事 柳澤幸輝次期地区幹事
石原稔久地区副幹事 榊原勝俊次々期地区幹事

報告事項

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. 2011-12年度地区大会収支決算報告の件 | 8. 米山記念奨学会 各クラブ寄付状況の件 |
| 2. 2012-13年度地区組織図変更の件 | 9. 2011-12年度地区資金収支状況報告の件 |
| 3. 2012-13年度地区委員会構成変更の件 | 10. 2012-13年度のための |
| 4. 2012-13年度地区予算書変更の件 | 地区協議会指導者会議の件 |
| 5. 地区大会および | 11. 2012-13年度のための |
| 地区協議会ホストクラブ決定の件 | 地区協議会分科会指導者の件 |
| 6. 2011-12年度各種表彰の件 | 12. その他 |
| 7. ロータリー財団 各クラブ寄付状況の件 | 齋藤直美P. D. G. よりご報告 |

第2回地区内クラブ環境保全委員長会議報告



地区環境保全委員長 ^{すず き もと ひろ} 鈴木元弘

去る3月9日、第2回地区内クラブ環境保全委員長会議を82クラブより95名の参加をいただき開催をさせていただきました。今年当委員会は、各クラブへの環境保全情報として82クラブへ活動アンケートを実施しました。今回の委員長会議ではその中から特に実践活動をされた3つのクラブの活動報告会をとおして、他のクラブがどのような活動をされておられるのか？皆様の参考になったかと思ひます。特に今

回は活動報告会を3月に実施することから、対象者を次年度の環境保全委員長または社会奉仕委員長として次年度の事業に向けて開催をさせていただきました。名古屋大須RC「里山問題を考えるIN大須」名古屋錦RC「農業交流体験」名古屋東山RC「愛知池の環境保全」の活動報告は昨年名古屋で開かれましたCOP10において採択された「愛知ターゲット」においての中間目標である「生物の多様性の損失を止めるために緊急また効果的な行動を実践する」をまさに実践された事業だと思ひます。3RCの皆様にはご無理を言い活動報告をしていただきましたことを感謝申し上げます。82クラブの活動報告をアンケートから見ていきますと、環境意識の向上を目的とした講演会を実施されたクラブも多いようです。これを契機に各事業所で様々な活動を展開されるのも一つだと思ひます。また多くのクラブが次世代の子供たちのための環境教育を実践されております。地球環境サミットでは「環境問題を解決する人材の育成」をうたっております。子供たちへの環境教育を通して自らが環境問題に取り組んでくれる人材に育てていくことが私たちの責任だと思ひます。各地区の他の団体との協同でクリーン活動をされておられるクラブ、地区財団の補助金を活用され海外における環境保全活動を実践されたクラブもお見えです。

さて、私事ですが委員長を今年限りで退くことになりました。この委員会へは延べ8年在籍し、3年間委員長をさせていただきました。この間多くの会員の皆様にご指導、ご協力をいただきましたことを感謝申し上げます。次年度からは名古屋南RCの筒井信之さんが委員長をされますので引き続きご協力をお願いします。

2012～2013年度地区チーム研修セミナー報告



2012～2013年度地区スタッフ おか もと みつ お 岡本光生

3月11日(日)ウェスティンナゴヤキャッスルにおいて、国際ロータリー第2760地区の「次年度地区チーム研修セミナー」が開催されました。

松前憲典ガバナーをはじめ、千田毅ガバナーエレクト、田中正規ガバナーノミニ、石川和昌次期地区研修リーダー、次期ガバナー補佐、次期各委員長及び地区スタッフ等総勢85名が一堂に会しての次年度千田ガバナー体制のスタートとなりました。

千田ガバナーエレクトからは、次年度RIテーマ「奉仕を通じて平和を」についての説明がなされ、その後自ら提唱する地区テーマである「～Touch the Rotary～ふれあい、思いやり、そして握手」について及びその重点項目としての「会員増強、東日本大震災被災高校生支援、地区内交流の活性化、オンツurisボン」に関して、会員各位の積極的な取り組みについて説明されました。続いて石川和昌次期地区研修リーダーより、委員会のリーダーシップについてお話を頂戴しました。

その後柳澤幸輝次期地区幹事より、次年度地区組織、地区予算案、地区委員会開催の案内、委員会活動費請求案内、地区委員会とガバナー事務所メンバーの連携及び事務分担、主要行事への地区役員の出席、ガバナー事務所についての説明がなされ、続いて本多次期筆頭地区副幹事から地区協議会、地区大会についての説明、佐治次期地区スタッフからガバナー月信、地区便覧についての説明がなされました。

会議終了後には休憩を挟んで懇親会が開催されました。9卓のテーブルに着席してスタートした懇親の宴は、和気あいあいの和やかな雰囲気の中、各テーブルで様々な意見が出され、次年度地区役員相互の親睦と結束が十分に図られました。

今回の地区チーム研修セミナーは、引き続き開催される「会長エレクト研修セミナー」に反映される実りあるセミナーになりました。

2012～2013年度会長エレクト研修セミナー(PETS)報告



2012～2013年度地区副幹事 おく むら てつ じ 奥村哲司

2012年3月18日(日)午前10時から午後4時まで、ウェスティンナゴヤキャッスルにおいて、225名が参加し、2012-2013年度会長エレクト研修セミナーが開催されました。

千田毅ガバナーエレクトによる点鐘、国歌・ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱に続き、相山正弘次期地区監事の開会の辞により、会長エレクト研修セミナーが始まりました。

午前の部では、まず松前憲典ガバナーが挨拶され、ロータリーを楽しむロータリーを理解すること、親睦と奉仕のバランスの取れた活動を行うことの大切さを話されました。次いで、石川和昌次期地区研修リーダーの挨拶において、時代の変化への対応の重要性を話されました。

その後、千田ガバナーエレクトの挨拶において、サンディエゴの国際協議会の状況・リスボンにおける次年度国際大会に向けたビデオを鑑賞した後、千田ガバナーエレクトによる講話がなされました。講話では、次期RIテーマである「奉仕を通じて平和を」、田中作次次期RI会長の強調事項である「ロータリー・クラブと地区による平和活動」「ロータリー世界平和フォーラムの推進」について話され、2013年5月17日から18日に広島で開催される世界平和フォーラムへの参加を呼びかけました。そして、次年度地区テーマである「Touch the Rotary ふれあい、思いやり、そして握手」、次年度地区重点項目である「会員増強」「東日本大震災 被災高校生支援」「地区内交流の活性化」「オンツurisボン」について理解と協力を求めました。

その後、柳澤幸輝次期地区幹事、本多満次期筆頭地区副幹事、杵名俊裕次年度地区大会実行委員長他から次年度に向けた報告が行われ、午前の部が終了しました。

各分区に分かれて会場を移動し昼食をとった後、分区グループ懇談会にて午後の部が始まりました。各分区グループでは、各分区次期ガバナー補佐を中心として、次年度に向けた報告と協議が行われました。1時間30分の分区グループ懇談会を終えた後、午前の部が開催された会場に戻り、各分区次期ガバナー補佐による各分区グループ懇談会の内容報告が行われ、松前ガバナーによる講評の後、末岡熙章次期地区会計長の閉会の辞により、会長エレクト研修セミナーが終了しました。

次年度に向けて大変充実した研修となり、ご参加、ご協力いただきました皆様に深く感謝いたします。



2012～2013年度地区協議会のための指導者会議報告



2012～2013年度地区スタッフ ^{ささ} 笹 ^の 野 ^{のぶ} 暢 ^{ひろ} 宏

2012～2013年度 地区協議会のための指導者会議が、ウェスティンナゴヤキャッスルにおいて、2012年3月25日(日)に開催されました。

松前憲典ガバナー、千田毅ガバナーエレクトの挨拶から始まり、三好親実行委員長を中心として、ホストクラブである名古屋千種ロータリークラブのスムーズな進行のもと、各テーブルで綿密な議論、打合せが繰り返されました。

千田ガバナーエレクトの次年度方針である『～Touch the Rotary～ ふれあい、思いやり、そして握手』をもとに議論が進み、続けて行われたグループリーダー報告も次年度に向けて、各分科会の思考を凝らした取り組みを発表し、4月15日の地区協議会に向けて万全の態勢で臨めることを再度確認しました。

今回開催された、地区協議会指導者会議プログラムは、千田ガバナーエレクトの「お礼の言葉」をもって、滞りなく終了する事が出来ました。

最後にありますが、本会議のホストをお務めいただきました、池森由幸名古屋千種ロータリークラブ会長を始めとするメンバーの皆様へ感謝と敬意を申し上げ報告とさせていただきます。

最後にありますが、本会議のホストをお務めいただきました、池森由幸名古屋千種ロータリークラブ会長を始めとするメンバーの皆様へ感謝と敬意を申し上げ報告とさせていただきます。

名古屋和合RC創立40周年特別記念例会報告

創立40周年を迎えて

名古屋和合ロータリークラブ会長 ^{あま} 天 ^の 野 ^{きよ} 清 ^み 美



親クラブである東RCから尾関特別代表をお迎えし、初代会長相羽鏗一氏のもと当和合RCが発足して以来、お蔭様で40年の歴史を積み重ねて参りました。

その間、地区を始め多くのRC、そしてロータリアンの 皆様に御支援、御鞭撻を頂きました事に改めて感謝申し上げます。

また、その歴史の中には二つの新クラブ立ち上げを始め、幾多のロータリー活動を地区や分区の皆様のお陰で幸いにも成し遂げてくる事が出来ました。

そして去る3月14日、ウェスティンナゴヤキャッスルにて和合RC 40周年特別記念例会を開催させて頂きました。

諸般の事情でゲストとして地区の皆様方をお招きできなかった事を改めてお詫び申し上げます。

それにもかかわらず松前ガバナーより御祝電を頂戴し、厚く御礼申し上げます。

また、親クラブの東RCからもニコボックスにと金一封を頂き御配慮に感謝致します。

東日本大震災に義捐金として壱阡万円を拠出させて頂きましたので限られた予算での記念例会となりましたが、そこは当クラブが誇る？楽曲の演奏に秀でた才能を発揮する和合オールディーズに御願いをし、大変楽しく愉快地に過ごす事が出来ました。

感謝の気持ちにかえメンバーを御紹介させて頂きます。 演出ディレクター稲川久、バンドマスター兼サックス高木一平、同じくサックスの國分孝雄、ベースの安井隆豊、ピアノの加藤重和、トランペット小林利之、ドラム中川信治の面々です。

他クラブでも廉価にて貸し出しをさせて頂きますので御活用頂ければ幸いです。

和合RCは40周年を新たなスタートと位置づけ、将来のあるべき姿を目指し研鑽を積んで参りたいと思っております。

どうかこれからも変わらぬ御指導を賜ります様、御願い申し上げます。

CICO全体会議報告



地区IT委員長 ^{すぎ}杉 ^{うら}浦 ^{のり}令 ^{よし}淑

4月7日(土)名鉄グランドホテル18階アイリスにおいて、地区内クラブのCICO担当委員およびクラブ事務局員に出席いただき、CICO全体会議を開催致しました。

冒頭に地区広報委員会の裕伸夫委員長よりご挨拶を頂戴した後、ガバナー事務所におけるIT導入事例発表として、Skypeの紹介および共有サーバーの活用についての紹介を行いました。

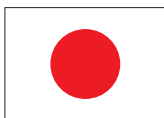
また、地区IT委員会よりガバナー月信のデータ化について、実際のウェブページに掲載されたものをご覧いただきながら報告をさせていただきました。

地区およびクラブにおけるIT化推進を図るべく、今後当委員会では積極的に取り組んでまいりますので、各クラブのご協力を宜しくお願い申し上げます。



おしらせ

職業研修チーム(VTT)委員会報告



RID2760

2年連続VTT派遣決定



RID9600

職業研修チーム(VTT)に、国際ロータリー財団からグローバル補助金の認可が下りました。ブリスベンの医療機関での研修とソロモン諸島への医療支援を実施します。人材育成とメンバーの専門的技術を磨き、地域医療の向上と医療貧困国への人道支援を目的として頑張ります。

- ◆実施日:2012年5月25日~6月26日 約1ヶ月間 ◆実施国:RID9600地区(豪州ブリスベン ソロモン諸島)
- ◆チーム名:VTT Medical Team
- ◆研修先医療機関:Mater Hospital, Royal Brisbane Hospital, Wesley Hospital ソロモン諸島 GIZO Hospital



チームリーダー:
西村 忠郎 (名古屋栄RC)
日本いびき睡眠時無呼吸研究所 所長



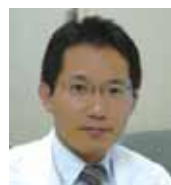
メンバー:
安藤 拓也
名古屋市立大学医学部
消化器外科
スポンサークラブ:名古屋北RC



メンバー:
岡田 典隆
名古屋大学医学部附属病院
心臓外科
スポンサークラブ:小牧RC



メンバー:
深谷 泰士
名古屋第二赤十字病院
整形外科
スポンサークラブ:名古屋千種RC



メンバー:
三澤 一成
愛知県がんセンター中央病院
スポンサークラブ:名古屋みなとRC



地区広報委員会のよもやま話 No.4

第2760地区広報委員会

委員長: 碓 伸夫(豊田西)

副委員長: 佐久間武美(豊橋北) 山口 眞(名古屋中)

委員: 川澄 哲裕(半田南)

岡田 邦義(岡崎) 城野八代江(名古屋名駅) 池森 由幸(名古屋千種) 堀尾 明史(尾張中央)

深石 公彦(岩倉)

ソーシャル・メディアの活用について

国際ロータリークラブでは、ロータリー活動に関する情報を広く一般の方々にお届けすることを奨励しています。そのための手法について、具体的にいろいろな方法をインターネット上のビデオ番組で紹介しています。第2760地区広報委員会では、国際ロータリーが世界各地のロータリークラブに対して広報活動方法についての事例を紹介している高解像度ビデオ番組も、地区広報委員会のWeb-Site内の「広報ビデオ」メニューに収録してありますので、一度ご覧下さい。

地区広報委員会Web-Siteトップページ

<http://www.rotary2760.org/inf/>の下に「Enter」ボタンがあります。

これをクリックすると自動的にビデオが始まります。

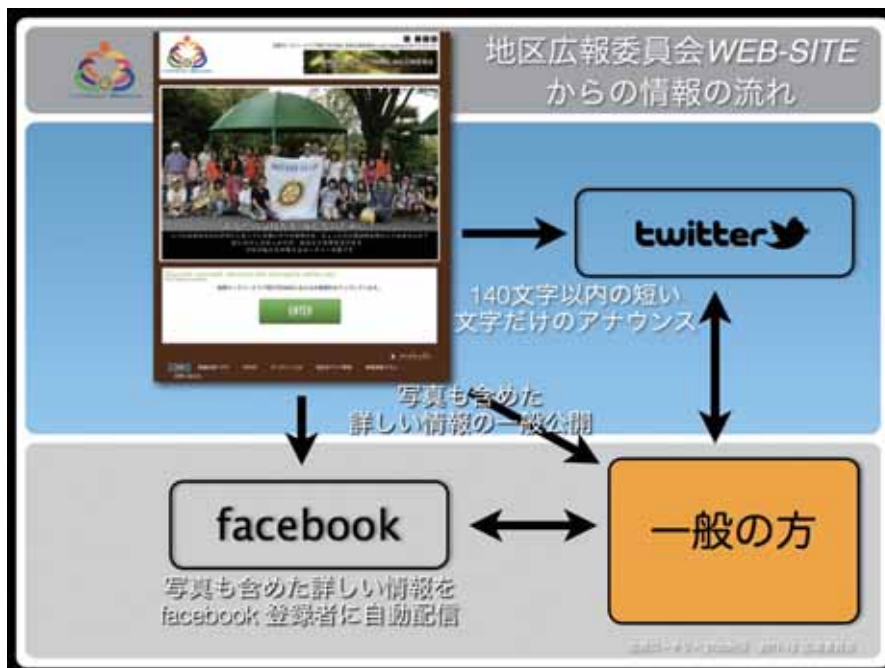
http://www.rotary2760.org/inf/pr_video/home.html

このページの上に、「タブ」が並んでいます。その中の「広報ビデオ」を選んでいただくと、ビデオのメニュー画面が出てきます。http://www.rotary2760.org/inf/pr_video/video_00.html

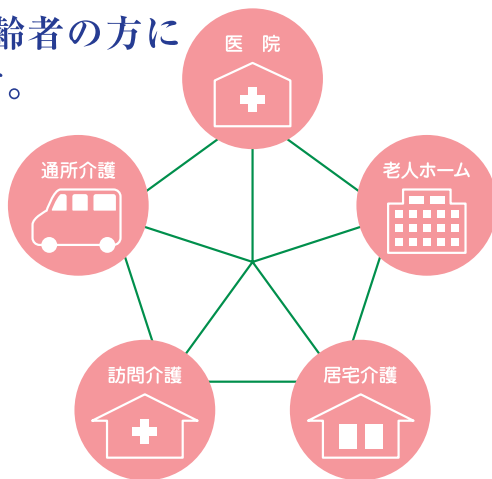
その中から選んでご覧下さい。

また、Twitter, facebook等のソーシャル・メディアを活用した広報活動手法も薦めています。これらのソーシャル・メディアを通じた情報発信の特徴は図に示した通りで、同じ情報を、いろいろな手法を通じて、多展開的に広く情報発信をしていくものです。

地区広報委員会では、これらの多展開情報発信の基盤を今期中に整え、来期から逐時各クラブ、また、地区から、一般の方々への情報発信を多展開する予定です。まず地区ホームページに掲載発信し、それと同時に同じ情報を短い文章にして発信するTwitterと、写真も含めた比較的詳しい情報をfacebook登録者に対して発信する予定です。これに関連して、各クラブに対して、対外的なクラブ活動の事前告知、事後の報告、例会卓話の事前案内等の情報提供を順次お願いして参ります。各クラブの会長、幹事、広報委員の皆さまには、是非、定期的で継続的な情報提供のご協力をお願いいたします。



愛礼会グループとして、地域の介護の必要な高齢者の方に
トータル的な医療と介護サービスを提供します。



- 松前内科医院
- まつまえ介護支援ステーション
- 住宅型有料老人ホーム花みずき苑
- 小規模多機能ホーム花梨
- 小規模多機能ホーム金木犀
- 団樂の家あさの
- 団樂の家はぎわら
- 介護付有料老人ホームさくら苑
- 松前歯科医院
- まつまえ訪問看護ステーション
- グループホーム木蓮
- 団樂の家ゆきおろし
- 団樂の家あさのながしま
- デイサービスセンターさくら



医療法人 愛礼会

松前内科医院 〒491-0871 一宮市浅野字居森野75-1
院長 松前 裕己 TEL 0586-81-7001(医療) 0586-82-7111(介護)

松前歯科医院 〒491-0851 一宮市大江2-9-11
院長 松前 憲典 TEL 0586-72-2123

活力みなぎる街へ。

社長 中島 実

貸店舗事務所 **名古屋市中区 名興中駒ビル** (旧日本興業銀行ビル) **中駒産業が取得!**

●愛知県知事免許宅地建物取引業(4)第17463号 ●愛知県知事許可建築工業総合請負(特-19)第50063号 ●愛知県知事登録一般建築事務所(イ)第9633号

賞主 **中駒産業(株)** 本社 名古屋市中村区太閤四丁目2番7号中駒ビル (名古屋駅徒歩6分) ☎(052)451-8111(代)

semui **支えつづける。あんしんを届ける。**
医療・福祉の「セムイ学園」

東海歯科医療専門学校 (藤が丘) 歯科技工士
東海医療工学専門学校 (みよし) 救急救命士
東海医療科学専門学校 (名古屋) 臨床工学技士, 視能訓練士, 理学療法士, 作業療法士, 柔道整復師, 言語聴覚士
東海医療福祉専門学校 (みよし) 社会福祉士, 精神保健福祉士

【問・資料請求】入学サポートセンター (名古屋市中村区名駅南 2-7-2)
☎ 0120-294552 mail: info@semui.jp

地域医療への貢献 精神科・神経科・内科・外科・眼科
皮膚科・耳鼻咽喉科・泌尿器科・歯科

医療法人香流会 絃仁病院

理事長 重富 亮
院長 内藤 明久

※正・准看護師 募集中
〒463-8530
名古屋市中村区四軒家一丁目710番地
TEL(052)771-2151
FAX(052)772-5781
URL http://www.Koujin-hospital.jp

全店展開へ▶▶

独自のサプライチェーンマネジメントで、顧客価値の最大化を実現します。

MORIRINのサプライチェーンマネジメント(SCM)が実現するのは、お客様の収益力を向上させるビジネスモデルの構築。お客様のビジネスを熟知した多彩な「人のネットワーク」を中核に、店頭詰点の発想と国内外に展開する生産・物流ネットワークを、全体最適の視点で運営することにより、他社の追従を許さない圧倒的な市場優位性と収益性という、顧客価値の最大化を実現します。

MORIRIN株式会社
本店/〒491-8610 一宮市本町4-22-10 Tel. 0586(25)2281
東京支店/〒103-0004 東京都中央区日本橋2-1-3 Tel. 03(3663)9311
名古屋支店/〒460-0079 名古屋市中村区錦2-3-4 Tel. 052(23)16280
大阪支店/〒550-0001 大阪府西区土佐1-3-7 肥後橋ビジネスビル Tel. 06(644)16581
海外事業所/上海・韓国・大連 他

事実関係
MORIRIN-SCMは、お客様の要望を実現するために、それぞれの機能を自在にオーガナイズし、コスト削減・納期短縮のすべてに於いて、圧倒的な市場優位性を確立するための仕組みです。
店舗の経営センターに
点を提供する為、
アパレルメーカーに
提供するスタイルコンパニオン、
生産チームを組織して製造した
衣料をアパレルに納入する専門会社、
当社が企画製造した衣料を
小売店に販売するアパレルメーカー、

MORIRIN
The Standard
<http://www.moririn.co.jp/>



1841年、初代豊島半七が「綿屋半七」という屋号で繊維問屋を起したのが、豊島の始まりです。以来、百七十年の歴史の中で、時代の変化に応じて事業領域を拡充し、現在では原料・原糸から最終製品まで、総合的に取り扱う繊維商社として発展を遂げることができました。伝統から変革・発展へ。これからは、変化の激しいマーケットを冷静に捉え、そのニーズに熱意をもってチャレンジしつづけることが、私たちの使命だと考えます。

▲ 豊島株式会社

本店 一宮市せんい 2丁目5番11号 0586-76-7561
名古屋本社 名古屋市中区錦 2丁目15番15号 052-204-7711
東京本社 東京都中央区日本橋富沢町9番10号 03-3661-1070
浜松支店 浜松市中区砂山町 335番地 4 053-454-4131



情熱。

総合建築・鉄骨工事・リース建物 名古屋建商株式会社

代表取締役 千田 毅

営業所 名古屋市千種区今池南29番23号
TEL (052) 733-0666代

工場 小牧市藤島字居屋敷24
TEL (0568) 77-7538

生涯を通じて美味しく食べよう！

健康は口から
歯を大切に

森 歯科医院

森 榮

まごころと笑顔 やすらぎと癒しをお届けしております
パーティー・ウェディング・イベント・セレモニー等の司会者・人材の派遣・企画運営

(株)日本バンケットプロモーション

厚生労働大臣許可 (般23-02-0483)

国際ロータリー第2760地区
2011-2012年度 地区RCC委員会
委員長 松崎 美都子
名古屋守山ロータリークラブ所属

〒450-0002
名古屋市中村区名駅3-9-13
TEL052-562-1311 FAX052-562-1312
E-mail info@nbpro.co.jp

人材派遣業 株式会社 プラスワン

代表取締役 加藤 恭章

〒491-0354 愛知県一宮市萩原町朝宮744番地
TEL (0586) 68-5314
FAX (0586) 69-5990

一般・業務用パン製造販売
愛知県学校給食パン・米飯委託工場

株式会社 東海パン

代表取締役 長谷川 正己

〒491-0005 愛知県一宮市西大海道字宅美8番地
電話 (0586) 77-3230

文庫通信 295号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

新着の文献から

- ◎「RI長期計画からRI戦略計画へ!」 南園義一 2012 1p (D.2710月信)
- ◎「RMIアンケート調査(日本)概要報告」 RI 2010 2p
- ◎「RI広報に関するアンケート調査から得られた結果報告」 RI 2008 15p
- ◎「ロータリーの意味論(6)共通の希望、夢、願い」 久野 薫 2011 4p (D.2680月信)
- ◎「ロータリーの意味論(7)リーダーシップ」 久野 薫 2012 4p (D.2680月信)
- ◎「鈴木正三の思想とロータリー」 安平和彦 2012 8p (D.2680インターシティ・ミーティング報告書)
- ◎「CLPを考える」 田村泰三 2011 1p (D.2710月信)
- ◎「まことのロータリアン」 大澤徳平 2011 1p (D.2640月信)

ロータリー文庫

〒105-0011東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506

開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日



ハイライトよねやま 145

1. 寄付金速報 — 2011-12年度も残り3カ月 —

3月までの寄付金は前年同期と比べて1.4%減、約1,600万円減少の10億8,700万円となりました。普通寄付金が1.4%減、特別寄付金も1.4%減です。3月単月だけで前年と比較すると約940万円増加しています。

2. ホームカミング学友が各地区大会に登場!

今年度は、米山学友12人がホームカミング制度(元米山奨学生の里帰り制度)によって各地区へ招へいされ、地区大会などで活躍を披露しました。

3. 公益財団法人移行後、初の評議員会開催

公益財団法人に移行してから最初の評議員会(2011年度第1回)が3月29日(木)、メルパルク東京(東京都港区)にて開催されました。全国から28人の評議員が出席し、常務理事および監事9人のほか、公益財団法人移行により任期終了となった特例民法法人最後の評議員8人が列席。互選によって、議長には川野正久評議員(第2590地区PDG)が選出されました。

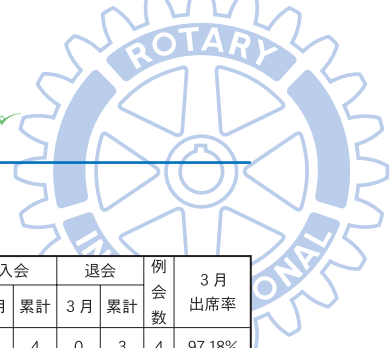
4. 米山学友が母国で受賞 — ネパール出身のタパさん —

米山学友のジギャン・クマル・タパさん(ネパール/2008-09/横浜たまRC)が、日本におけるネパールの認知度およびイメージ向上に寄与した功績が評価され、NATTA(ネパール観光協会)からBhaskar Award(輝かしい賞)を受賞しました。

ハイライトよねやま

検索

URL: <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>



会員数及び出席報告 (平成24年3月末)

南尾張分区	クラブ名	会員数	会員数	会員数	当月女性	入会		退会		例会数	3月出席率
		2011年7月1日	2011年7/1女性	2012年3月末日		3月	累計	3月	累計		
半田	65	3	65	3	0	2	1	2	4	98.83%	
常滑	45	0	44	0	0	1	0	2	4	90.30%	
東海	49	2	52	2	0	7	1	4	4	94.81%	
東知多	23	1	23	1	0	0	0	0	4	81.82%	
半田南	43	1	43	2	0	1	0	1	3	98.41%	
知多	23	0	23	0	0	1	0	1	4	86.20%	
大府	17	2	16	1	0	0	0	1	4	85.71%	
7RC	265	9	266	9	0	12	2	11		90.87%	
西尾張分区	一宮	85	0	89	0	7	1	3	4	98.75%	
津島	73	4	72	4	0	1	0	2	5	97.99%	
尾西	22	1	22	1	0	1	0	1	4	96.59%	
一宮北	38	0	40	2	0	3	0	1	5	96.09%	
稲沢	53	0	54	0	0	2	1	1	4	92.78%	
あま	81	1	80	1	0	2	0	3	4	96.28%	
名古屋清須	37	1	34	0	0	1	0	4	4	97.32%	
尾張中央	32	0	35	0	0	3	0	0	5	85.59%	
一宮中央	49	8	47	7	0	1	0	3	4	96.81%	
9RC	470	15	473	15	0	21	2	18		95.36%	
東尾張分区	瀬戸	57	3	61	3	1	6	0	2	4	96.93%
犬山	69	0	64	0	1	1	2	6	3	100.00%	
江南	49	2	49	2	0	1	0	1	4	93.54%	
小牧	36	2	34	2	0	1	0	3	4	91.62%	
春日井	49	3	52	3	0	3	0	0	5	98.08%	
尾張旭	29	2	30	2	0	1	0	0	5	92.00%	
名古屋空港	50	1	58	3	1	8	0	0	3	97.47%	
瀬戸北	70	7	70	7	1	2	0	2	3	100.00%	
岩倉	18	2	19	2	0	2	0	1	3	92.98%	
名古屋城北	32	3	32	3	0	0	0	0	3	100.00%	
愛知長久手	23	4	22	4	0	1	0	2	3	93.33%	
11RC	482	29	491	31	4	26	2	17		96.00%	
西名古屋分区	名古屋	177	0	187	0	1	17	5	7	3	88.91%
名古屋西	98	0	98	0	1	8	5	8	4	87.87%	
名古屋南	120	0	120	0	1	3	0	3	4	93.01%	
名古屋みなと	71	0	69	0	0	2	1	4	5	98.38%	
名古屋東南	76	9	81	9	1	8	0	3	4	89.72%	
名古屋中	129	0	135	0	1	7	0	1	3	98.91%	
名古屋瑞穂	63	0	68	0	0	6	0	1	4	96.42%	
名古屋大須	59	4	62	6	0	5	0	2	5	94.41%	
名古屋栄	81	0	81	0	0	2	1	2	3	96.03%	
名古屋名南	59	6	63	7	0	4	0	0	3	94.76%	
名古屋名駅	79	6	89	8	2	15	2	5	2	96.00%	
名古屋丸の内	45	4	46	4	0	3	0	2	5	95.26%	
中部名古屋みらい	28	9	29	9	1	1	0	0	4	60.71%	
13RC	1,085	38	1,123	43	8	81	14	38		91.57%	

東名古屋分区	クラブ名	会員数	会員数	会員数	当月女性	入会		退会		例会数	3月出席率
		2011年7月1日	2011年7/1女性	2012年3月末日		3月	累計	3月	累計		
名古屋北	87	0	88	0	1	4	0	3	4	97.18%	
名古屋東	88	0	87	0	1	3	1	4	3	92.57%	
名古屋守山	48	3	52	3	0	7	0	3	4	93.07%	
名古屋和合	99	0	101	0	0	5	0	3	3	88.34%	
名古屋名東	58	8	57	7	0	2	1	3	3	96.79%	
名古屋名北	38	4	38	4	0	0	0	0	4	97.82%	
名古屋千種	42	3	42	3	0	0	0	0	3	93.71%	
名古屋昭和	47	0	48	0	0	1	0	0	3	85.62%	
名古屋錦	30	8	31	8	0	1	0	0	3	94.44%	
名古屋東山	36	3	36	3	0	1	0	1	4	91.67%	
名古屋葵	25	0	25	0	0	0	0	0	4	83.00%	
11RC	598	29	605	28	2	24	2	17		92.20%	
東三河分区	豊橋	120	3	124	3	0	6	1	2	5	95.78%
蒲郡	57	0	57	0	0	2	1	2	5	90.04%	
豊橋北	82	5	85	5	0	4	0	1	3	95.98%	
豊川	70	1	71	1	0	3	1	2	4	93.97%	
田原	46	2	47	1	0	5	0	4	5	87.48%	
豊橋南	62	0	60	0	0	1	0	3	4	95.03%	
新城	49	0	48	1	0	2	0	3	5	92.05%	
渥美	27	0	31	0	0	6	1	2	4	81.67%	
奥三河	16	3	15	3	0	0	0	1	4	91.07%	
豊川宝飯	55	3	55	3	0	1	1	1	3	100.00%	
豊橋ゴールデン	63	0	64	0	0	3	1	2	4	92.98%	
田原パシフィック	55	1	55	2	0	3	0	3	3	86.79%	
豊橋東	40	0	41	0	0	1	0	0	4	91.94%	
13RC	742	18	753	19	0	37	6	26		91.91%	
西三河分区	岡崎	88	2	91	2	0	7	1	4	4	100.00%
豊田	80	0	81	0	0	6	1	5	4	98.40%	
岡崎南	94	2	95	2	0	5	1	4	3	96.96%	
豊田西	101	0	100	0	1	5	1	6	3	97.42%	
岡崎東	62	0	60	0	0	1	0	3	4	96.17%	
豊田東	75	0	75	0	0	2	0	2	4	97.14%	
岡崎城南	71	0	72	0	1	6	1	5	3	92.66%	
豊田三好	20	1	20	0	0	1	0	1	3	82.81%	
豊田中	42	6	46	6	1	4	0	0	4	93.83%	
9RC	633	11	640	10	3	37	5	30		95.04%	
西三河分区	刈谷	89	4	88	4	0	3	1	4	4	100.00%
安城	53	2	56	3	0	5	0	2	4	100.00%	
西尾	76	1	74	2	0	2	0	4	3	99.49%	
碧南	69	3	71	3	0	2	0	0	4	98.46%	
一色	32	0	32	0	0	2	0	2	4	95.97%	
高浜	34	2	34	2	1	1	0	1	3	100.00%	
知立	61	0	62	0	0	1	0	0	4	99.58%	
西尾KIRARA	58	0	59	0	0	2	0	1	5	100.00%	
三河安城	62	6	61	6	0	0	0	1	4	94.58%	
9RC	534	18	537	20	1	18	1	15		98.68%	

	クラブ	平均
平均出席率	82	93.95%

地区内クラブ数 82RC	2011年 7月1日会員数	4,809名	内女性 167名	増加会員数(累計)	256名
	3月末会員数	4,893名	内女性 175名	減少会員数(累計)	172名
	3月平均出席率	93.95%		差引純増会員数(累計)	84名

3月	入会	退会	純増
	18名	34名	-16名



ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT2760

「五月晴れ(豊川稲荷)」



豊川稲荷を描きに行った。総門をくぐると参道は山門へと続く。山門の奥には妙厳寺の本堂が見える。人の流れに乗って進むと鳥居に出会い、鳥居の奥には木立に囲まれた本殿が建っていた。

豊川稲荷を描くのならここだろうと寺宝殿の前に陣取った。平日なのに参拝に訪れる人の波は途絶えない。なかには画面を覗き込み、話かけてくる人もいる。「これで完成」と筆を置いた時、鐘が境内に響いた。道具を片付けていると、黄色い上衣のガイドさんがやってきた。豊川稲荷本殿はなぜ片隅にあるのか、鳥居があるのにどうしてお坊さんがいるのかなど不思議に思い聞いてみた。ガイドさんは様々な資料を示して、お稲荷さんは妙厳寺の鎮守であることや豊川稲荷とは通称であることなど、熱心に話してくれた。

石原ミチオ

国際ロータリー第2760地区 2011-2012年度ガバナー事務所

〒460-0003 名古屋市中区錦二丁目15番15号 豊島ビル3階

TEL.052-203-2760 FAX.052-253-5730

E-mail governor11-12@rotary2760.org